

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	08	05	01	8529	定住促進事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	4-1	地域主体のまちづくり			
	施策	1	地域づくりへの参加促進			
目的	UIJターナー者及び空き家バンク利用者が定住するよう新築・建売・中古住宅の購入に対し、補助金を交付する。					
対象	UIJターナー者・空き家バンク利用者					
意図	定住促進と優良な住宅の取得の負担軽減を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
UIJターナー者住宅購入補助事業 ・花巻市内に居住を希望するUIJターナー者が、新築又は中古住宅の購入の際の補助交付対象経費に対し、補助金を交付する。 ・空き家バンク利用者の住宅取得・住宅賃貸の補助対象経費に対し、補助金を交付する。						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	<input checked="" type="radio"/> 補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	補助金に対する問い合わせ件数	件	計画		60	
			実績		23	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	補助金交付件数	件	目標		20	
			実績		2	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input checked="" type="radio"/>	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
UIJターナー者の定住のため実施したものの、立地条件が異なることから正確な比較とはいえないものの、他市町村の同様な事業と利用度比較をすると少ない状況である。広報等の検討が必要である。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	申請受付順により交付することとなるが、広報・HP等広く広報することにより公平性を保つ。また、建築確認申請時等において、当制度の説明等をするなど、活用を呼びかける。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	新築件数や中古物件取得数を増やすには、1世帯に交付する金額を増額する必要があると思われる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	制度の見直しをこまめに行うことにより、移住者のニーズにあった補助事業にするべきであることから、市場調査等事務的な負担が大きくなっていくと思われる。定住人口を増加させるためには事業費の削減は難しい。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	補助需給希望者、すべてに対し補助金を交付することが本来であるが、予算の都合上、申請順となることが予想される。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
UIJターナー者の定住のため実施したものの、立地条件が異なることから正確な比較とはいえないものの、他市町村の同様な事業と利用度比較をすると少ない状況である。広報等の検討が必要である。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	08	05	01	8529	定住促進事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			2,304		2,304
財源内訳	国・県		2,108		2,108
	地方債				
	その他				
	一般財源		196		196

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 27 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	--------------------

部重点施策における目標
 安心して生活できる住宅の確保を図る

事業開始の背景・経緯
 平成27年度から、ひと・まち・しごと創生事業により、転入者の増加を目的として、補助金制度を導入した。

事業概要
 U I J ターン者住宅購入補助事業
 ・花巻市内に居住を希望する U I J ターン者が、新築又は中古住宅の購入の際の補助交付対象経費に対し、補助金を交付する。
 ・空き家バンク利用者の住宅取得・住宅賃貸の補助対象経費に対し、補助金を交付する。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
 ・中古物件の情報提供の段取りが必要になる。
 ・補助対象者が県外在住者であることから、情報提供する手段が少ない。

担当部署 部名 建設部 課名 都市政策課 担当係長 及川昌規 内線 546

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1 U I J ターン者住宅購入補助金 2,304 千円

■花巻市定住促進住宅取得等補助金
 補助申請件数 2件

■補助金額について		当初	住宅取得	住宅取得
売買契約時 決済・引渡時	印紙代	10,000	10,000	
	印紙代	10,000	10,000	
	登録免許税	284,000	284,000	
	司法書士報酬	55,240	55,240	
	不動産取得税	72,000	72,000	
	融資手数料	60,000	60,000	
	旅費	120,000	120,000	120,000
	火災地震保険	150,000	150,000	
	固定資産税	150,000	150,000	
	引越し代	200,000	200,000	200,000
転校旅費	100,000	100,000	100,000	
家具購入	400,000	400,000	400,000	
家電など	300,000	300,000	300,000	
ペット	10,000	10,000	10,000	
リフォーム代金		2,000,000	2,000,000	
合計	1,921,240	3,921,240	3,130,000	

■制度のPR
 ・秘書政策課において開催されるイベント等によるPR活動
 ・市内の不動産会社や、建築業者等へ制度の情報提供を行う。
 ・花巻市HPや空き家バンクHPへ制度内容の掲載